

板橋駅西口周辺地区のまちづくり具体化に向けた検討報告

板橋駅西口周辺地区では、近年、2つの市街地再開発事業や下板橋通りの拡幅事業などが進みつつあります。特に、JR 板橋駅西口駅前には、賑わいを創り出す拠点として生まれ変わろうとしており、新たな来街者の増加が予想されます。これらの動きを受け、駅前の開発だけにとどまることなく、地区全体において、商店街等の賑わいや、都心・副都心へのアクセス性、緑豊かな住環境を活かした魅力創出や発信を進めていく必要があります。

そのため、私たち「板橋駅西口周辺地区まちづくり勉強会」では、「板橋駅西口周辺地区まちづくりプラン（平成27年3月板橋区）」の具体化に向けて、地区として取り組むべきまちづくり事業の検討などを行い、本報告をとりまとめました。

今後板橋区との連携の中で、順次実行していくべき方針として、板橋区に報告を行いました。

板橋駅西口周辺地区まちづくり勉強会
2019年（令和元年）5月

報告内容

- 1 まちづくり勉強会について
- 2 地区の魅力と課題
- 3 具体化へ向けた取り組みの検討内容
- 4 具体化へ向けた主な取り組み
- 5 重点的な取り組み

「板橋駅西口周辺地区まちづくり 具体化へ向けた検討報告」 の勉強会から区への提出（令和元年5月）



（今年度）区によるアクションプランの検討

勉強会の検討報告を受けて、区としてのまちづくりの取り組みや順序等の考えをまとめた行動計画の作成を検討している

まちづくり具体化検討報告を基に、行動計画検討にあたっての3つの軸

①ルールづくり

再開発事業等によって地区内の建て替え需要が高まる前にルールづくり(地区計画など)を行い、良好な街並み形成をめざします。



例：賑わいづくりにつながるルール
(1階店舗の誘導)

板橋区

民間

②魅力づくり

再開発前に賑わいや環境、交流づくりを進めておくことで、再開発事業による地域への波及効果の最大化をめざします。

魅力づくりに期待する効果

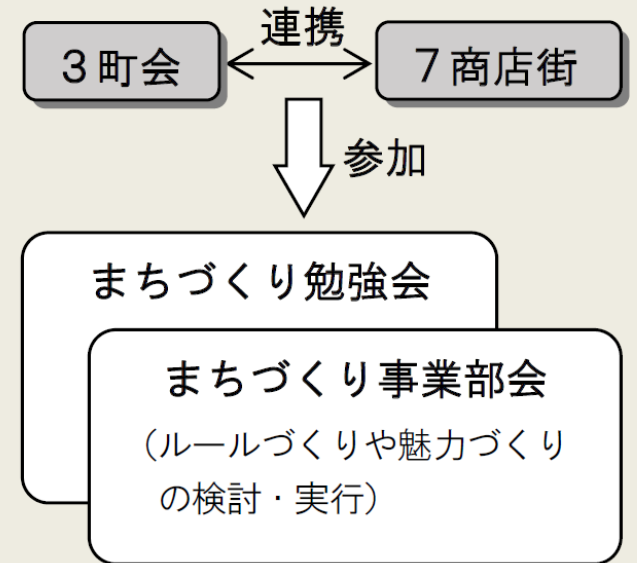
- ▶再開発区域の工事中は、賑わい低下によるまちからの客離れや店舗流出の防止
- ▶再開発ビル完成後は、来街者の店舗や公園利用、住民間の交流活性化、地域ブランド力の向上

板橋区

民間

③体制づくり

地域全体が連携して企画・取り組みができる体制をめざします。



民間

まちづくり具体化検討報告を基に、行動計画検討にあたっての3つの軸

①ルールづくり

板橋区

ルールづくり

- ・地区計画制度の導入

民間

ルールづくり

- ・各種協定等の検討

②魅力づくり

板橋区

■ 3駅ネットワーク

- ・案内サイン整備

■ 駅前の魅力化

- ・駅広再整備・活用

■ 公園・緑道の魅力化

- ・バーリントン広場再整備
- ・谷端川再整備

民間

■ 駅前魅力化

- ・再開発事業

■ 道路・公園等の魅力化

- ・活用イベント等の実施

③体制づくり

民間

■ 魅力化の体制づくり

- ・商店街・町会の協力体制の構築や強化
- ・地域全体の企画運営

板橋駅西口周辺地区 まちづくり行動計画(アクションプラン)の検討について

